

## にいがたSTOP高血圧プロジェクトについて

はじめよう、

けんこう

time

健康づくり県民運動 スローガン



ロゴマーク

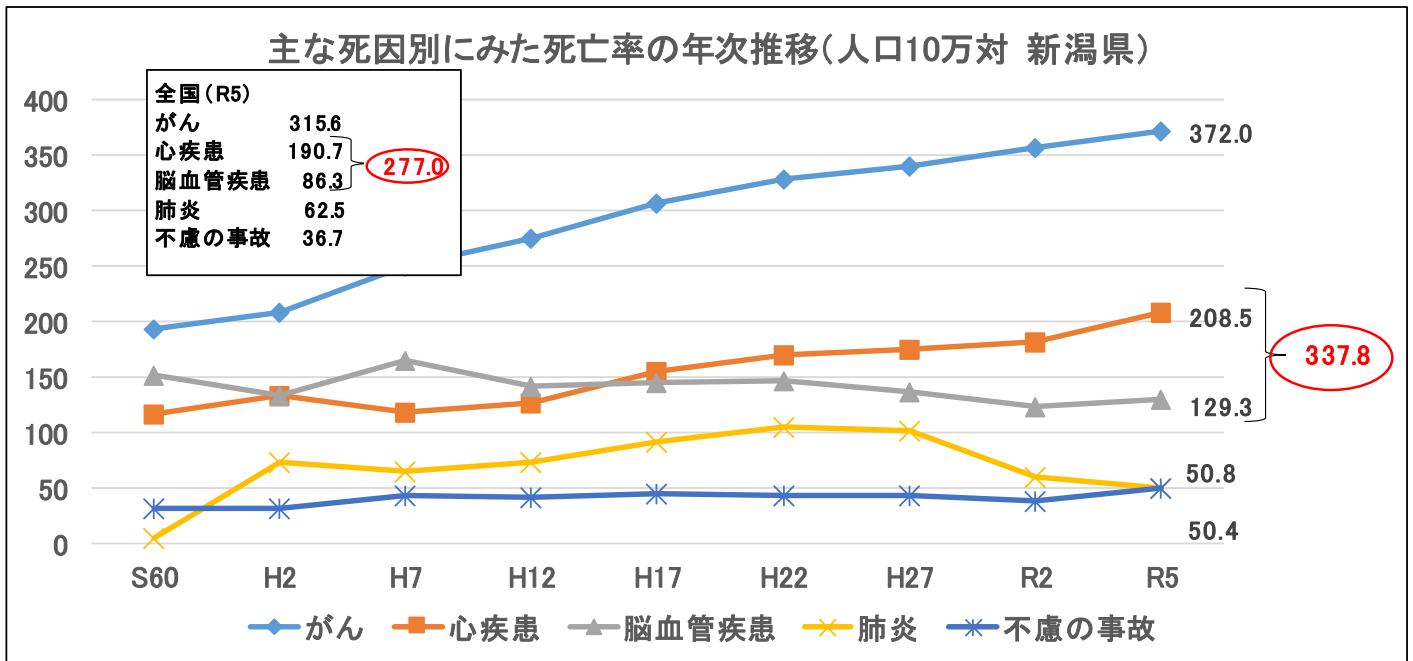
福祉保健部健康づくり支援課成人保健係  
令和8年3月9日（月）

## 内 容

- 1 新潟県循環器病対策推進計画と  
にいがたSTOP高血圧プロジェクト
- 2 令和7年度の実施
- 3 令和8年度の実施の予定

# 循環器病の死亡率の推移(新潟県・全国)

○ 新潟県・全国ともに循環器病（心疾患+脳血管疾患）による**死亡者数は第2位**と、悪性新生物（がん）に次ぐ死亡原因となっている。

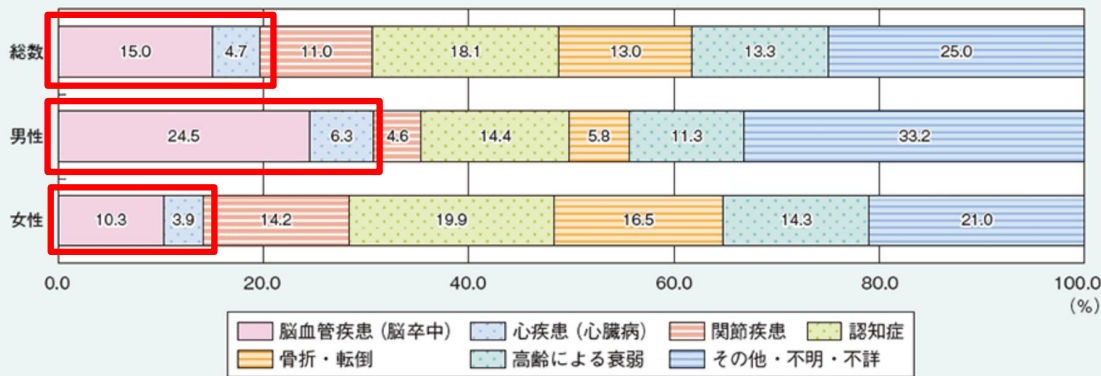


出典:人口動態統計(厚生労働省)

# 介護が必要となった主な原因に占める循環器病の割合(全国)

○ 65歳以上の要介護者で、**介護が必要となった主な原因のうち約2割が循環器病**（心疾患+脳血管疾患）となっており、特に脳血管疾患が主な原因となっている。

図1-2-2-7 65歳以上の要介護者等の性別に見た介護が必要となった主な原因



循環器病が  
占める割合

**19.7%**

(男性 30.8%)

(女性 14.2%)

資料:厚生労働省「国民生活基礎調査」(令和元年)  
(注)四捨五入の関係で、足し合わせても100.0%にならない場合がある。

図:内閣府ホームページ「令和4年版高齢社会白書(全体版)より引用  
([https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2022/html/zenbun/s1\\_2\\_2.html](https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2022/html/zenbun/s1_2_2.html))

健康寿命の延伸のために、循環器病対策は不可欠である。

## 健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法 (平成30年法律第105号)

○ 第9条 政府は、循環器病対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、循環器病対策推進に関する基本的な計画（以下「**循環器病対策推進基本計画**」という。）を策定しなければならない。



○ 第11条 都道府県は、循環器病対策推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における循環器病の予防並びに循環器病患者等に対する保健、医療及び福祉に係るサービスの提供に関する状況、循環器病に関する研究の進展等を踏まえ、**当該都道府県における循環器病対策の推進に関する計画**（以下「**都道府県循環器病対策推進計画**」という。）を策定しなければならない。



## 新潟県循環器病対策推進計画（令和4年3月策定）

### 新潟県循環器病対策推進計画の概要

#### 計画の位置づけ

- 「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」第11条第1項に基づく都道府県循環器病対策推進計画（法定計画）
- 国の「循環器病対策推進基本計画」や県の関連計画（「新潟県総合計画」「新潟県地域保健医療計画」「健康にいがた21」等）との整合性を図る

#### 全体目標

- **健康寿命の延伸（健康寿命の伸びが平均寿命の伸びを上回る）**
- **脳卒中及び心疾患による死亡者数が減少する**
- **患者及びその家族が希望に沿った生活を送ることができる**

#### 本県の現状

- 健康寿命（R1） 男性：72.61年（平均寿命 81.10年）、女性：75.68年（平均寿命 87.47年）
- 年齢調整死亡率（人口10万対、R2） [脳血管疾患] 男性116.3（全国第6位）、女性68.8（全国第9位）  
[心疾患] 男性170.1（全国第42位）、女性99.2（全国第38位）

#### 個別施策

< 項目 >	< 県が取り組むべき主な施策の方向性 >
1 循環器病の <b>予防</b> や正しい知識の <b>普及啓発</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食・運動・禁煙等、継続した生活習慣改善の取組推進</li> <li>○関係団体や地域、行政等による県民運動等における普及啓発</li> <li>○循環器病有病者の増加抑制、早期発見、治療中断者減少等取組促進</li> </ul>
2 保健、医療及び福祉に関するサービス提供体制の充実	
(1) 循環器病を予防する <b>健(検)診の普及</b> や取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保険者と連携し特定健診の受診を促進</li> <li>○健診データを活用した臓器障害予防のための取組を検討</li> </ul>
(2) 救急搬送体制の整備	○県メディカルコントロール協議会と専門医が連携し質の高い救急業務を提供
(3) 救急対応を始めとした循環器病に係る救急医療提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療需要の変化等を見据えながら、循環器病治療拠点の整備を検討</li> <li>○医師や症例等を集約し、指導体制等が整った魅力的な病院づくり</li> <li>○円滑な転院等、身近な地域における医療、福祉等の関係機関の連携</li> </ul>
(4) リハビリテーション等の取組及び社会連携に基づく循環器病対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域全体の体制の強化、関係団体による研修の充実の促進</li> <li>○多職種による切れ目のない連携体制の構築</li> <li>○市町村の取組や施設間での情報共有に関する取組の支援</li> </ul>
(5) 循環器病疾患を抱える県民への支援	○患者の就労・自立支援、緩和ケア等サポートの質の向上
(6) 循環器病の研究推進、循環器病対策全般の基盤整備	○関係者同士の現状や課題の共有、連携体制の構築

**予防・普及啓発で  
力を入れている  
取組  
↓  
高血圧の対策**

#### 計画期間

令和6～11年度の6年間 ※「新潟県地域保健医療計画」と一体

# 脳卒中・心血管疾患への寄与が大きい危険因子

- 日本人の脳卒中・心血管疾患（循環器病）への寄与が最も大きい危険因子は高血圧であり、循環器病対策ではまず念頭に置くべき事項である。

## 危険因子の脳卒中・心血管疾患に対する人口寄与危険割合

国内の地域コホート研究(これらのpooled analysis含む) 24報のnarrative reviewから

高血圧 20~40%

喫煙 20~30%(男性)、10%(女性)

糖尿病・耐糖能異常 10~20%

心房細動 1~5%(脳梗塞)

脂質異常症(高LDL、TC、non-HDL) 10~20%(冠動脈疾患、アテローム血栓性梗塞)

慢性腎臓病 5~20% ※危険因子というよりは臓器障害に近いハイリスク状態

メタボリックシンドローム 10~20% ※他の危険因子と同時に評価するのは困難

現状では、日本人の脳卒中・心血管疾患への寄与が最も大きい危険因子は高血圧、次いで喫煙(特に男性)である。

※ この結果は、研究の特性上20年以上前の日本人を追跡した結果であり、現在の危険因子の有病率やその推移を注視する必要がある。

※ 心不全やその他の血管疾患の地域疫学研究の知見は乏しい。

図：厚生労働省 循環器病対策推進協議会 第14回 資料1-3「脳卒中、心血管疾患に資する危険因子について」より引用

6

## にいがたSTOP高血圧プロジェクトの立ち上げ

- 令和7年度は、「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」をにいがた脳心センターをはじめとした関係団体と開始し、循環器病の主要因である高血圧に焦点を当て「まずは血圧を測る」ことの普及を推進している。

### 達成目標

- 循環器病（脳卒中、心疾患）による死亡者数の減少 ※新潟県循環器病対策推進計画
- サブ目標：2030年までに35~64歳の収縮期血圧平均4mmHg減少 ※協会けんぽ新潟支部第3期データヘルス計画

### 背景

○高血圧は循環器病（心筋梗塞・心不全、脳卒中等）のリスクを著しく高める

- ・新潟県における死亡率（人口10万対）（令和5年人口動態統計（新潟県版））  
心疾患と脳血管疾患を合わせた循環器病：第2位（がんに次ぐ順位）
- ・都道府県別脳血管疾患による年齢調整死亡率（令和2年都道府県別年齢調整死亡率）  
男性 第6位（人口10万対116.3 全国93.8）  
女性 第9位（人口10万対68.8 全国56.4）

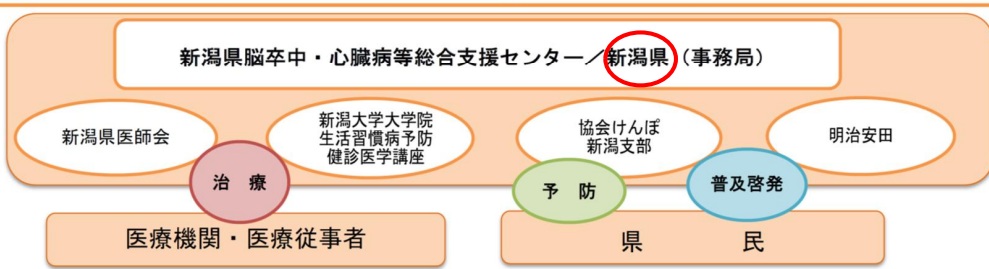
→新しい切り口での血圧対策「まずは血圧を測る」が必要

### 目標

- 循環器病を正しく理解する県民の増加
- 早朝血圧測定を習慣にする人の増加  
・高血圧の予防  
・適切な治療に結び付けるための第一歩
- 血圧計を設置、配置する企業の増加

### イメージ

新潟県脳卒中・心臓病等総合支援センターと新潟県が中心に、関係機関が治療・予防・普及啓発の各分野で取組を実施



にいがた  
STOP高血圧  
プロジェクト

【ロゴマーク】

7

# 内 容

## 1 新潟県循環器病対策推進計画と にいがたSTOP高血圧プロジェクト

## 2 令和7年度の取組

## 3 令和8年度の取組の予定

8

### 新潟県の取組




[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [健康・福祉](#) > [健康・医療](#) > 公共施設における血圧計設置場所のご案内【新潟市】

[トップページ](#) > [検索結果一覧](#) > [検索結果一覧](#) > 公共施設における血圧計設置場所のご案内【新潟市】 > 【三条】番における血圧計設置場所のご案内【新潟市】

#### 公共施設における血圧計設置場所のご案内【新潟市】

印刷 | 文字を大きくして印刷 | ページ番号: 0790011 | 更新日: 2025年12月25日更新



#### どこでも血圧 ～立ち寄った施設で血圧を測ってみませんか？～

にいがたSTOP高血圧プロジェクトの一環で、誰でも使える血圧計を設置する公共施設を紹介しています。立ち寄った施設で気軽に血圧をチェックして、日々の生活を振り返ってみませんか？

[「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」についてはこちら](#)

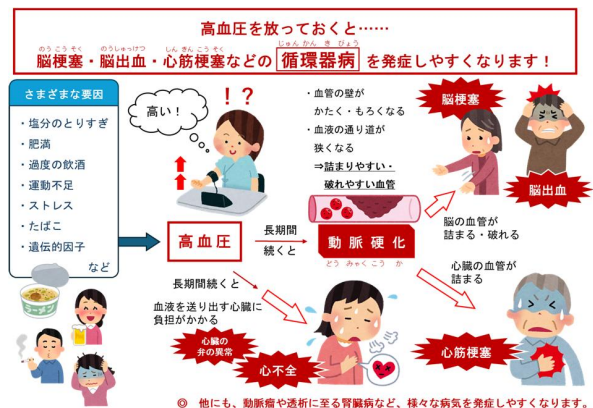
★こちらのページは、【新潟市】の血圧計設置場所を紹介しています。

★施設の種類で血圧計設置場所を探したい方は[こちらをクリック](#)

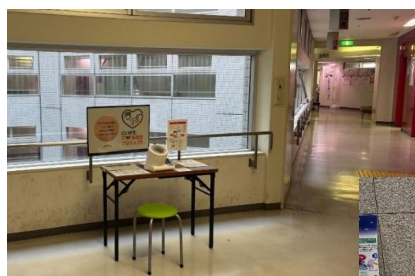
【新潟市】血圧計設置場所一覧

種別	施設名	設置場所	住所	TEL
役所・役場	江南区役所	1階 正面玄関脇	新潟市江南区泉町3丁目4-5	025-383-1000
	南区役所	2階 7番窓口前	新潟市南区白根1235番地	025-372-6385
				0256-

#### ▲ 新潟県ホームページでの 血圧計設置場所の公表（全市町村分）



#### ▲ 一般市民向け啓発リーフレットの作成



県庁1階のブース設置 ▶  
(来庁者向け)

#### ◀ 県庁12階（福祉保健部） に血圧計を設置



9



◀ 高速道路SA・PAのデジタルサイネージ広告  
(2025. 9~11)



▲ 循環器病啓発セミナー



▲ 市民公開講座



◀ ▲ 花角知事への表敬訪問

## 内 容

- 1 新潟県循環器病対策推進計画と  
にいがたSTOP高血圧プロジェクト
- 2 令和7年度の取組
- 3 令和8年度の新たな取組(予定)

- 高血圧の予防のためには、市町村の健診・保健指導に関する取組の推進が不可欠。
- にいがた脳心センターへの委託事業（R8年度～）のひとつに「市町村の保健事業に資する事業」がある。



循環器病の主要因である高血圧をテーマとして取り上げ、職員に対して高血圧の重要性を啓発することで、市町村保健事業（健診・保健指導等）の質を向上させる。

## まとめ

- 新潟県の健康寿命延伸には循環器病対策が不可欠であり、循環器病対策基本法の制定も受けて新潟県循環器病対策推進計画を策定した。
- 循環器病の主要因である高血圧に着目した「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」を立ち上げ、令和7年度は普及啓発に重点を置いた取組を推進した。
- 令和8年度は取組を拡充し、市町村の保健事業（健診・保健指導等）に資する事業の一環として、市町村職員への高血圧の重要性の啓発等を行う予定である。